

[文教厚生委員会 決算審査の様子]



学校給食調理委託事業

問 異物混入の件数が前年度と比べて増加しています。異物混入を防ぐための対策と、委託業者への指導はどのように行っていますか。

答 目視による確認以外に方法がないため、調理時に使用する手袋を目立つ色にすることで混入物を発見しやすくするなどの工夫をしています。委託業者に対しては、かねてより厳しく指導していますが、契約内容も含め、より強力な管理体制となるよう見直します。

保健衛生普及事業

問 ピロリ菌検査事業及び歯周病検診について、受診率向上のためにどのように取り組みましたか。

答 対象者へ発送する案内をナッジ理論を活用した内容に変更し、未受診の方には、再度、はがきや電話などで受診勧奨を実施しました。また、はんだ健康マイレージ事業において加点の対象となるなど、受診意欲の向上につながる取組みを行いました。

建設産業委員会

環境保全事業

問 生活環境の保全に関する環境基準を準用する河川の中で、BODが基準値を超える河川は、問題はないですか。

答 BODは、水質評価基準の代表的なもので、人体に対して有害な成分の有無を示す指標ではありません。人体に対する有害な成分の有無は、人の健康の保護に関する環境基準に基づき、別途調査を行っており、基準を満たしています。そのため、BODが基準値を超えていても、人体への問題はありません。

就農者支援事業

問 半田市の就農者支援を行う最終的な目的は何ですか。農業の現状を維持しつつ、離農者が手放した農地は、耕作放棄地になる前に新規就農者に斡旋することで、耕作放棄地を増やさないこと、また、農地を意欲ある担い手や新規就農者に集積・集約することで、耕作面積を増やし、収益力を高め、安定した農業経営に繋げることが目的です。

観光振興事業

問 尾州早すしの認知度を向上させる目的は何ですか。

答 ミツカン創業時の粕酢の歴史ストーリーを活用し、尾州早すしを本市の寿司の象徴的存在としてPRすることで、寿司のまち半田を売り出していくためです。

通学安全対策事業

問 学校指定通学路の整備はどのように進めますか。

答 法定通学路の整備が、令和2年度で完了したため、令和3年度より30人から39人が通行する学校指定通学路を順次整備を進め、令和7年度に完了する予定です。

道路舗装事業

問 工事施工業者の指名業者の選定基準はどのようにですか。

答 業者選定にあたっては、市内業者で施工できるものに関しては、できる限り市内業者が受注できるよう配慮したうえで、受注機会や地域性を考慮し、業者を選定しています。

[建設産業委員会 決算審査の様子]



決算審査に係る 反対討論

中川健一議員

今の半田市役所は仕事のやり方があまりにもずさんです。次の4項目が問題点です。
 ①失敗しても市長をはじめ誰も責任を取らない無責任体制。
 ②独善的な取組み、夜郎自大な考えが横行する組織文化。
 ③計画と実績の乖離を放置、PDCAを掲げてもやっていないずさんな仕事ぶり。
 ④全体戦略形成の弱さ、部課別タコつば型戦いに終始。

鈴木健一議員

一般会計決算の反対理由として、リニア中央新幹線期成同盟会からの脱退を求める事、個人情報保護を危険にさらす個人番号カード交付事業、知多地区地方税滞納整理機構の解散を求める事を大きな理由として反対の立場を取りました。病院会計については、コロナ禍で大変な思いをしながらも働いてくれている職員の給与を引き下げたため反対です。